

# 学校給食の無償化を実現し少子化対策を



日本共産党  
おぐち なおみ  
小口 直実

その他の  
質問事項

▼ 高校再編成

## ◆少子化対策について

**問** 出生数の動態や将来の課題は。

**答** 本市の令和4年の出生数は、429人。子どもの減少が継続すれば、20年後は、社会・経済活動へのマイナスの影響が懸念される。

**問** 経済的困窮家庭への支援は。

**答** ひとり親家庭へは、令和3年度から児童扶養手当の支給とともに高等学校等の教材費や通学費の助成などを行っている。

(市長)

**問** 学校給食の現状及び無償化実施への見通しは。

**答** 物価高騰への対応として、1食あたり30円を公費負担とし、給食費を維持。無償化には、毎年約3億4千万円の費用が必要。今、多額の費用を要する事業が在り、優先すべき事を議論していく。

(教育総務課)

**問** 署名活動などを通して、市民として県に働

きかけていくようにするが、市長からも県に強く働きかけてほしい。

## ◆子育て支援について

**問** 中学校の部活動の地域移行及び部活への援助は。

**答** 教員の負担軽減を考慮して、完全地域移行を見据えた議論を慎重かつ着実に進めていく。学校の備品である剣道の防具や吹奏楽の楽器は部活動に無償で利用できる。

(教育総務課)

**要望** 無償で利用できることを知らないでいる生徒や保護者もいる。周知徹底を図ってほしい。



剣道の防具

# 産業振興と地域の活性化について



政進会  
いし い  
石井 勉

その他の  
質問事項

▼ 文化を通じたにぎわいの創出について  
▼ 公園設備の整備と機能向上について

## ◆特色のある学びの現在について

**問** 地域学習の成果を地域と共有するという方針だが、地域連携での人材育成への効果はどうか。

**答** 地域の産業体験や歴史・文化を学ぶことが社会に開かれた教育課程に繋がり、自己実現や地域産業の担い手といった成果になる可能性は充分にあると考えている。

(教育総務課)

## ◆美術館についての要望への対応について

**問** 市民から聞かれる「塩尻市に美術館を」の声について今後の進展や可能性はどうか。

**答** 美術館建設の可能性は全市の生涯学習施設の今後を整理し検討したいが、現時点では既存施設の有効活用を進めていく。また、新平出博物館にはギャラリーとしても活用できる多目的室を検討している。市民ニーズを把

握し、より一層の芸術文化の振興に努める。

(社会教育スポーツ課)

**要望** 経済活動の回復傾向で地域資源を活かした振興が進んでいる。地域文化資源を通じた交流が地域生産力向上に繋がっていく施策を望む。

## ◆中央スポーツ公園に関する要望への対応について

**問** 経年での施設劣化や周辺地域生活事情の変化への対応が望まれるが、今後の整備はどうか。

**答** 定期的な整備で対応しているが、地区からも要望があり、安心安全に配慮し整備を進めていく。

(社会教育スポーツ課)



中央スポーツ公園。交流を通じ地域資源に。